

札幌市立山の手小学校

ほけんだより

すこやか

R7. 1. 31発行

No. 9

例年よりも雪が少なく温かい日が続きました。過ごしやすいのはありがたいのですが、いつもの年とあまりに違うため、この状態で大丈夫なのかしらと少し不安でしたが、季節を取り戻しに来たかのたような雪が降りました。子どもたちももう少し冬を楽しめそうですね。

2学期に流行したインフルエンザは3学期に入り数名報告を受けたものの、今のところ落ち着いています。そのほかに新型コロナウイルス感染症や、溶連菌感染症、アデノウイルス感染症の報告も受けています。発熱があっても検査はすべて陰性で、かぜと診断を受けるお子さんも多くいます。

さらに1月28日よりノロウイルス食中毒警報も発令されています。トイレ後の手洗いや、嘔吐物の処理などお気を付けください。もうしばらく感染症対策に気の抜けない日々が続きますね。



溶連菌感染症にご注意ください

子どもの間で流行しやすい溶連菌感染症。現在大きくは流行していませんが、クラスの中で続くなどいくつか報告を受けています。また、溶連菌感染症は1年を通して報告があります。溶結連鎖球菌という細菌による感染症で、かぜと似た症状が現れますが、かぜとは異なる症状がいくつかあります。



症状

- ☒ 発熱・のどの痛み
せき・くしゃみは
ほとんどない
- ☒ 全身の発疹
- ☒ 舌の赤いブツブツ
など

○感染力が強いので、左記のような症状が見られたら登校を控え受診してください。溶連菌感染症と診断されたら、出席停止となります。抗菌薬の服用後24時間が経ち、解熱して体調が良ければ登校できます。

○抗菌薬は決められた期間服用しないと、再発したり後で腎炎などの合併症を起こしたりすることがあります。症状が治まっても飲み続けましょう。



※出席停止の感染症となりますので、診断されましたら学校にもお知らせください。

こころ・からだ・いのちの学習～性に関する指導～

「おへそのひみつ」 1年生

最初におへそのある動物とない動物の違いについて考えます。おへそのある動物はお母さんのお腹から生まれてきたことを知り、お母さんとへその緒でつながっていたこと、おへそで栄養と空気をもらっていたこと、そのためにお母さんは栄養に気をつけ、害になるものを避けるなどお腹にいるときから大切に育てられ生まれてきたことを学習しました。振り返りではおへそにそんな大切な役目があったことを初めて知った驚きとともに、「栄養や空気をもらって、力をくれてたんだって思いました。お母さんがお酒とかコーラとか飲めなかったから、帰ったらいっぱい飲んでいいよと言いたかったです。」「へその緒を使ってお母さんが栄養や空気をくれてすごくうれしくて、こんなに大きくなってお母さんが優しいなって思いました。」など、お母さんへの感謝の言葉がたくさん書かれていました。

お子さんからうつらないように 家庭内の感染予防 4つのポイント



お子さんが感染症にかかり看病に追われ、治ったと思ったらご自身が倒れてしまった……そんな事態を防ぐための、家庭内でできる感染予防のポイントをお伝えします。

①. 手洗い・消毒

看病をした後は石けんで手洗いを。電気のスイッチやトイレの水洗バーなど、よく触るところの消毒も大切です。



②. タオルを共用しない

タオルを介した感染も多いです。ペーパータオルを準備しておく◎。

③. 食器はよく洗う

子どもの唾液がついた食器には細菌やウイルスが。洗剤でしっかり洗います。

④. マスクをつける

不織布マスクは子どもからの飛沫感染をある程度防げます。

ノロウイルス食中毒の予防法

- ・調理前やトイレ後の手洗いを徹底しましょう（石鹸などを使用して2回以上）
- ・手洗いの後、使用するタオルはペーパータオルなど清潔なものを使用しましょう。
- ・まな板、包丁、ふきんなどは熱湯化塩素系漂白剤を用いて消毒しましょう。（ノロウイルスにはアルコールは効きにくいと言われています。）
- ・生食用ではない二枚貝の生食は避け、食品は中心部まで十分に加熱しましょう。
- ・下痢、吐き気、嘔吐、腹痛、発熱などの症状があるときは調理せず、医療機関を受診しましょう。
- ・患者の便、嘔吐物を処理した際には、ドアノブ等の塩素消毒も実施しましょう。



スポーツ振興センター

申請忘れはありませんか？

お子さんが学校管理下でけがをして医療機関を受診された際、給付申請に必要な書類をお渡ししていますが、給付を希望される方で、まだ学校へ書類の提出をしていない場合は、早めに医療機関での記入を済ませ、ご提出をお願いいたします。

なお、学校へ受診したことの連絡を忘れていたなど、書類を受け取っていない場合には、その旨ご連絡ください。